



# Agilent 7696A WorkBench コストカリキュレータ

## ユーザーガイド

### Agilent 7696A WorkBench コストカリキュレータ

強調表示されたすべての値を変更してください。  
操作方法を表示するには、青色のアイコンの上にマウスを置いてください。



	手動による サンプル前処理の コスト	WorkBench による サンプル前処理の コスト	コスト削減の 総額
1 時間あたりの賃金 (ドル)	\$ 55	\$ 55	
1 週間あたりのサンプル数	400	400	
1 年間あたりのサンプル数	20,000	20,000	
WorkBench の購入価格		\$ 25,000	
<b>ガラス器具</b> WorkBench ではガラス器具は使用せず、標準の 2mL ハイアルのみを使用			
ガラス器具の平均コスト	\$ 2.50	\$ 0.50	
サンプルあたりのガラス器具の数	2	2	
サンプルあたりのコスト	\$ 5.00	\$ 1.00	
1 週間あたりのコスト	\$ 2,000	\$ 400	
1 年間あたりのコスト	\$ 100,000	\$ 20,000	
<b>溶媒および試薬</b> WorkBench に必要な溶媒と試薬は約 10 分の 1			
サンプルあたりの平均コスト	\$ 2.50	\$ 0.25	
1 週間あたりのコスト	\$ 1,000	\$ 100	
1 年間あたりのコスト	\$ 50,000	\$ 5,000	
<b>労働コスト</b> WorkBench によって、サンプル前処理に関わる時間が 3 分の 1 未満に効率化			
サンプルあたりの所要時間 (分)	4	1	
サンプルあたりの平均コスト	\$ 4	\$ 1	
1 週間あたりのコスト	\$ 1,600	\$ 400	
1 年間あたりのコスト	\$ 80,000	\$ 20,000	
<b>溶媒の廃棄</b> WorkBench に必要な溶媒と試薬は約 10 分の 1			
1 週間あたりのコスト	\$ 580	\$ 5.80	
自動化の割合 (%)	10	100	
1 ヶ月あたりのコスト	\$ 224	\$ 22	
1 年間あたりのコスト	\$ 2,800	\$ 280	
<b>サンプル前処理の失敗に起因した再分析</b> WorkBench は個人差の影響を全く受けないため、手動作業よりも再現性が大幅に優れている (4 倍)			
1 週間あたりのバッチの再分析	0.5	0.1	
バッチあたりの平均サンプル数	20	20	
1 週間あたりの再分析コスト	\$ 120	\$ 4	\$ 116
1 年あたりの再分析コスト	\$ 6,000	\$ 200	\$ 5,800
バッチあたりの総コスト	\$ 12	\$ 2	\$ 10
1 週間あたりの総コスト	\$ 5,280	\$ 1,410	\$ 3,886
1 年間あたりの総コスト	\$ 238,800	\$ 70,000	\$ 173,900

\* 米国における WorkBench の価格約 25,000 ドルを含む

このガイドを利用して、コストカリキュレータをご活用ください。カリキュレータを使用する際に役立つポイントを説明します。

1. 現在ラボにおいて手動で行っているサンプル前処理に関する値を、各項目のハイライト表示されたボックスに入力します (左図に示したデフォルト値はデモのための一例です)。
2. 比較のために厳密な値は必要なく、おおよその数値で十分です。
3. ハイライト表示されたボックスに正しく入力するために、さらに詳しい情報が必要な場合は、青色のアイコンの上にマウスを置いてください。
4. 入力する値がない場合は 0 と入力してください。そこでの計算はスキップされます。
5. 手動による前処理と Agilent 7696A WorkBench による自動化した前処理のコストを比較するために、各項目の見出しに計算で使用する想定値 (数値) を示しています。
6. 値を入力し終わったら [Update Graphs (グラフの更新)] ボタンをクリックして、新しく入力した値による効果を確認することができます。
7. [Update Graphs (グラフの更新)] ボタンをクリックし、画面の下部で更新された 1 週間および 1 年あたりの総コストを確認します。画面右側の計算値のグラフ表示も更新されます。

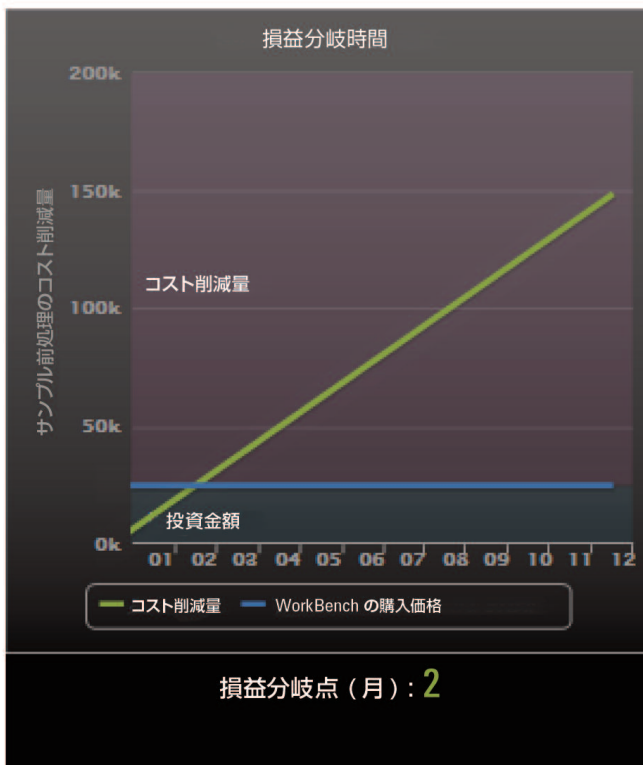
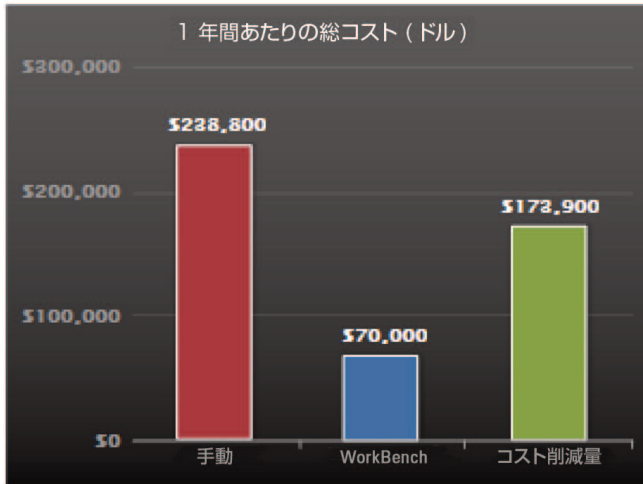


Agilent Technologies

## コスト削減額の計算

1 ページ目の左側の欄にある「手動によるサンプル前処理のコスト」を変更するには、灰色でハイライト表示されたボックス内の値を変更します。数値を変更すると、左下の合計が更新されます。結果をグラフで表示するには、次のボタンをクリックしてください。

Update Graph



カリキュレータ画面の右側半分には、計算結果がグラフで表示されます。

## 上のグラフ

1. 赤の系列は、サンプル前処理を手動で行った場合の年間コストを示します。年間コストは、ハイライト表示されたボックスに入力した値に基づいて計算されます。
2. 青の系列は、Agilent 7696A WorkBench を用いて同じサンプル前処理を行った場合、想定される年間コストの計算結果を示します。
3. 緑の系列は、手動によるサンプル前処理と WorkBench によるサンプル前処理の計算値の差を示します (1 年間あたりの潜在的なコスト削減量を表します)。

## 下のグラフ – 時間に対するコスト削減量

1. 時間 (月) に対するコスト削減量をグラフに表示します。コスト削減量は、グラフ「1 年間あたりの総コスト (ドル)」中に表示されています。
2. Agilent 7696A WorkBench のおおよそのコスト (米国での価格) を縦軸に示します。WorkBench の投資コストを回収できる損益分岐点がわかります。
3. 1 年間あたりのコスト削減量の値に基づき、2 つの直線の交点が、Agilent 7696A WorkBench の投資コストを回収するために必要な期間 (月数) を示しています。

カスタムコンタクトセンタ  
0120-477-111

[www.agilent.com/chem/jp](http://www.agilent.com/chem/jp)

アジレントは、本文書に誤りが発見された場合、また、本文書の使用により付随的または間接的に生じる損害について一切免責とさせていただきます。

本文書に記載の情報、説明、製品仕様等は予告なしに変更されることがあります。著作権法で許されている場合を除き、書面による事前の許可なく、本文書を複製、翻案、翻訳することは禁じられています。

アジレント・テクノロジー株式会社  
© Agilent Technologies, Inc., 2011  
Printed in Japan  
December 2, 2011  
5990-9535JAJP



Agilent Technologies